

(様式)

愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	豊川市	子ども会名	<input checked="" type="checkbox"/> 単子 <input type="checkbox"/> 校区 (<input checked="" type="checkbox"/> 点を記入してください) _____白鳥_____子ども会
事業名	夏祭り		
活動名	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input type="checkbox"/> スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input checked="" type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目1つに <input checked="" type="checkbox"/> 点を記入してください)		
活動の内容 ・事業の目的 ・プログラムの内容	町内子ども祭の日に、6年生がお店屋の店主になり、お祭りに遊びに来た子どもたちにゲームの参加券を売り、チケットと引き換えに宝釣りゲームや輪投げ、お菓子すくい等のゲームを通じて異年齢交流を図りました。		
日時	2023年4月23日(日) 時間13時00分~15時00分	場所	白鳥町内会 公会堂
予算	50,000円	参加人数	子ども88名 大人30名 スタッフ役員10名
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	お金のやり取りが発生するチケット売り場は、大人がフォローするようにしました。お店屋さんの開店前に、まず6年生に実践してもらい、どうしたら楽しめるか、どうしたら小さい子にもルールを理解し楽しんでもらえるか一緒に考えました。どのお店屋さんの店主になるかは、6年生の自主性に任せ、前半と後半とで入れ替わり2店舗の店主を経験出来るようにしました。 普段接することのない学年の子とのコミュニケーションの場になりました。未就学児の子に対して、子ども会の活動が楽しそうだなと思って入会を前向きに検討下さるイベントにもなっていると思います。		
子どもたちの成長ぶりや心の変化(感想)等	園児や小さい子に対し、店主の6年生が目線を下げ、ジェスチャーや、時には実際にやって見せながらルールや遊び方を説明している姿は、普段見ることのない姿でとても新鮮でした。また、お店への呼び込みや盛り上げ策を自分たちで考えて一生懸命に取り組んでいる姿は、子どもたちの成長を感じました。		
HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (✓点の記載必須)	HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (✓点の記載必須)
			